

ニボルマブ(オブジーボ)療法を受けられる()さんへ

入院時に持参して下さい。

説明日(/)説明者氏名()

STA1000140

月日(日時)	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院	治療前日	治療日	投与後～退院前日	退院日
達成目標	◇疼痛のコントロールができています ◇感染の徴候がない ◇治療について理解できる ◇検査データに問題がない		◇栄養摂取が維持できる	→ → →	【退院基準】 ◇疼痛のコントロールができる ◇感染の徴候がない ◇栄養摂取が維持できる
治療・薬剤 (点滴・内服)	持参薬がある方はお預かりします 		 10時頃から点滴を始めます (約2時間で終わります)		
処置					
検査	採血があります  身長・体重を測定します 制限はありません			カテーテルを抜きます	
活動・安静度			制限はありませんが、点滴中の移動は転ぶ危険性が高いため注意して歩きましょう 		
安全	転倒防止のため運動靴の使用をお勧めします ナースコール・ベッド柵を設置します				
食事	通常の食事があります できるだけ水分摂取を心掛けてください	→	吐き気があったり、食欲がない場合は食べやすい食事を一緒に考えますので、遠慮無く仰ってください		
清潔	入浴・洗髪が可能です 浴室は自分で予約が可能です  (予約記入板はナースステーションにあります)	→	うがい・手洗いを行いましょう  身体がきつい時は身体拭きのタオルをお渡ししますので遠慮無く仰ってください	→	
排泄			下痢や便秘になることがあります(必要時お薬の検討をしていきます) 尿の回数や量が減ってきたと感じる場合は、早めにお知らせください		
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	治療の説明の後、同意書にサイン・押印を頂きます 印鑑を持参してください 病棟の案内をします 入院・化学療法のオリエンテーションを行います 薬剤師によるお薬の確認があります (お薬を持参してください) 医師から手術についての説明があります ご家族も来院してください 同意書へご家族1名のサインが必要です 		点滴挿入部の痛み・赤み・腫れ・液漏れがある場合、すぐにお知らせ下さい 吐き気、倦怠感、熱っぽい、喉の痛み、口内炎、下痢・便秘、動悸、息切れなどの症状がでたときはすぐにお知らせください 薬剤師による薬剤の投与スケジュール・使用する薬剤の副作用の説明があります 新規処方薬があれば、その都度薬剤師より説明があります 必要時、栄養士による栄養相談があります		退院診察があります 次回の外来診察日をお知らせします 必要時、薬剤師より退院処方の説明があります 退院後の生活について、外来治療の流れについて説明があります 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 西棟8階病棟
2023.7月改訂